

第6期 中原区区民会議

報告書



平成30年3月

第6期中原区区民会議報告書の発行によせて 災害に強い、ユニバーサルなまちづくり

武蔵小杉駅周辺を中心に人口が増加し、ますます発展が続く中原区。「今、中原区で解決に取り組むべき地域課題は何か」、「区民会議だからこそ、できることは何か」を考え、私たち第6期中原区区民会議の選んだ審議テーマが「災害に強い、ユニバーサルなまちづくり」です。

「防災」は東日本大震災や一昨年の熊本地震などからも、区民の関心が非常に高い分野です。地域の防災力を高め、「災害に強い」まちづくりを進めていくためには、地域住民による相互理解や支え合いが不可欠であり、特に高層マンションの建設などにより新規転入者や若い世代が増え、外国籍市民も多い中原区では、その重要性はさらに高まると考えられます。また、住んでみて、訪れてみて、誰もが安全・安心な「ユニバーサルな」まちづくりを目指していくことは、同時に、災害時においても誰もが避難しやすく、助け合えるまちづくりにつながっていくことになるのではないのでしょうか。

これらのことを踏まえ、第6期区民会議では、活動の初年度である平成28年度は課題調査部会を中心に議論を進め、より広く区民に届く防災情報の発信や避難所の開設・運営体制の強化に資する8つの取組提案をまとめました。そして活動の2年目となる平成29年度においては、「1年目にまとめた取組提案をより実現性の高い、実のあるものにしたい」、「取組提案の実現まで見守りたい、責任を持ちたい」との委員の声から、審議テーマの継続を決定。新たに課題調査部会の下に取組検討・実践部会を立ち上げ、「川崎フロンターレ親子サッカードリーム教室での体験型防災プログラムの実施」、「中原区総合防災訓練の視察と意見・提案」、「中原区防災マップのコラム欄の提案・検討」として、区民や地域、関係団体等の皆さま御協力を得て、区民会議として3つの具体的な取組の実践につなげることができました。

区民会議については「参加と協働による地域課題の解決の新たなしくみ」の検討を進めていくため、第6期の活動をもって一旦休止することになりましたが、これまでの私たちが議論してきたことや実際に取り組んできたことが、今後も区民や地域、団体等の相互の連携・協力により、それぞれの場、それぞれの地域において、様々な形で反映され、継続していけるよう尽力していきたいと考えています。

第6期中原区区民会議委員長

成田 孝子



第6期中原区区民会議報告書

「災害に強い、ユニバーサルなまちづくり」

Ⅰ 審議・活動の概要

- | | |
|------------------------|-----|
| 1. 審議テーマへの思い・ねらい | 4 |
| 2. 取組提案の検討・特に意識された地域課題 | 4～5 |
| 3. 取組提案の実践・試行取組の実施 | 5 |

Ⅱ 取組の検討と実践結果

- | | |
|------------------|------|
| 1. 取組の検討と試行取組の実践 | 6～13 |
|------------------|------|

Ⅲ 審議テーマが決まるまで

- | | |
|---------------|----|
| 1. 地域課題の抽出と検討 | 14 |
| 2. 各委員の主な意見 | 15 |
| 3. 審議テーマの決定 | 15 |

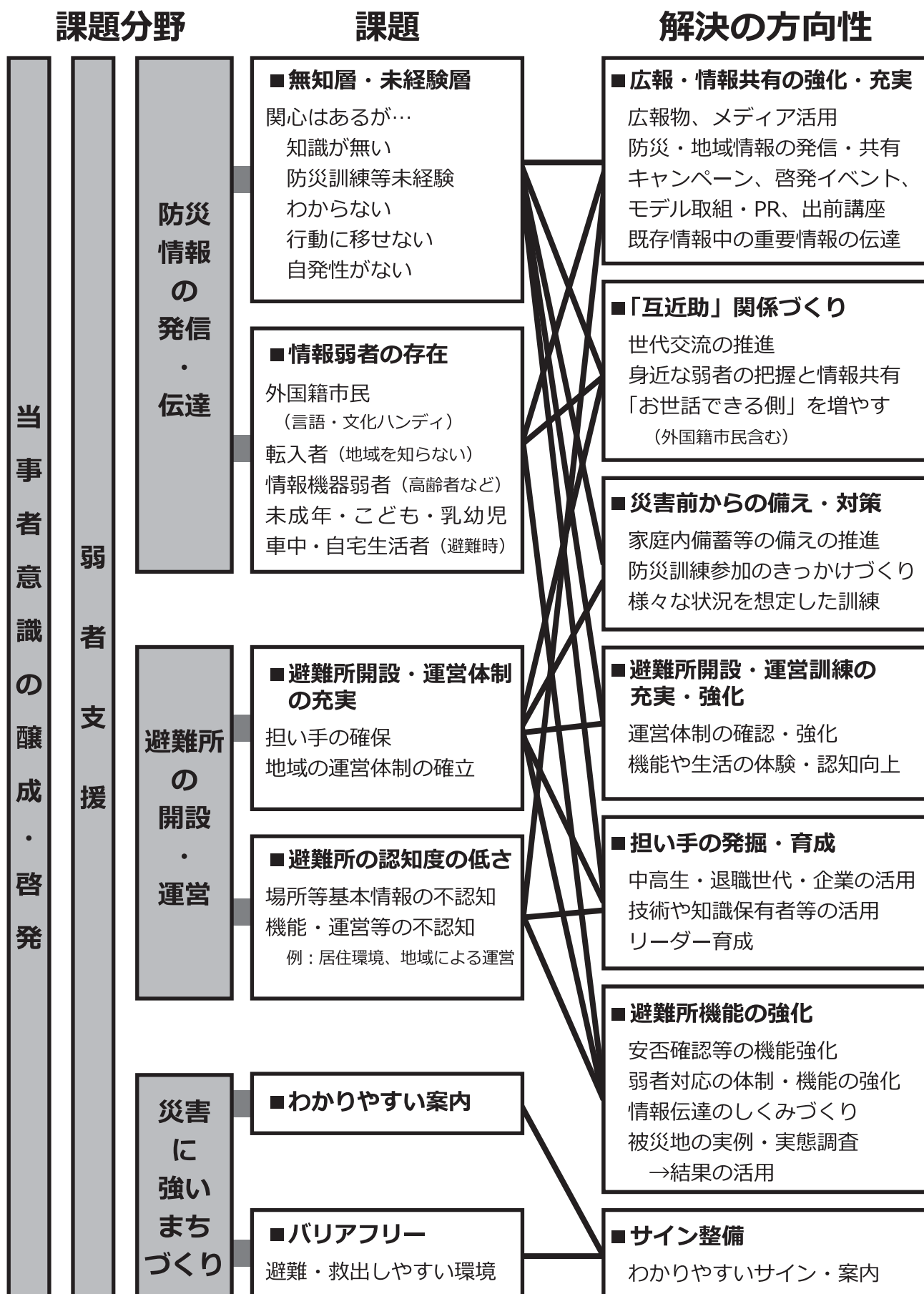
Ⅳ 地域課題の解決に向けた第6期中原区区民会議の提案

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 地域課題の解決に向けた取組提案 | 16～24 |
| 2. その他の参考事例 | 25 |
| 3. 区民会議報告会の開催 | 25 |

Ⅴ 資料編

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 第6期中原区区民会議について | 26 |
| 2. 委員・参与 | 27 |
| 3. 会議開催記録 | 28～32 |
| 4. 「なかはら区民会議だより」の発行 | 33～38 |

審議テーマ「災害に強い、ユニバーサルなまちづくり」



取組提案

提案Ⅲ：防災情報の発信

- ・在宅避難の薦めや防災訓練開催情報など

▶20 ページ

提案Ⅱ：中原総合防災マップづくり

- ・既存の防災資料を一括化
- ・地域レベルでカスタマイズできる物に

▶19 ページ

提案Ⅴ：震災体験の講話・講演

▶22 ページ

提案Ⅰ-①：体験型防災プログラムの実施推進

- ・サッカー教室、総合防災訓練などの場で体験型防災プログラムの導入
- ・初めての方が楽しみながら体験
- ・学校の既存の避難訓練に + アルファ

▶17 ページ

提案Ⅰ-②：避難所運営ゲーム（HUG）等の実施推進

- ・避難所が直面する課題を模擬体験
- ・地域・団体での体験を支援・推進

▶18 ページ

提案Ⅳ：市民救命士の育成

- ・市認定「市民救命士」の育成・普及強化

▶21 ページ

提案Ⅵ：安否確認・避難所運営に資する資料の製作と活用

- ・無事ですカード、避難所運営多言語化掲示など

▶23 ページ

提案Ⅶ：街中案内・マップの充実

▶24 ページ

取組検討・実践

取組検討・実践 1：

親子サッカードリーム教室

- ・区内団体等と連携し、体験型防災プログラムのブース出展
- ・各ブースを回るクイズラリー
- ・上記を通じた防災意識の啓発

▶7 ページ

取組検討・実践 2：

中原区総合防災訓練

- ・中原区総合防災訓練の視察
- ・避難所開設ツアーへの参加
- ・意見・感想等の収集

▶10 ページ

取組検討・実践 3：

中原区総合防災マップ

- ・区の実践の進捗確認
- ・掲載内容への意見聴取・要望
- ・コラム掲載内容の提案

▶12 ページ

区民会議報告会：

区民会議成果祭（予定）

- ・体験型防災プログラムのブースの出展
- ・区民会議の広報 PR
- ・幅広い区民への防災啓発

▶26 ページ